



平佐西地区住民が主体となったチーム。この日は全員が揃いました

グラウンドゴルフ予選会で優勝、県代表に

平佐ファイト、男女とも国体出場(公開競技) 9月17,18日に栃木で

6月25日、霧島市丸岡公園で開かれた国体予選会で、グラウンドゴルフ同好会「平佐ファイト」は男女とも優勝し、国体への出場権を獲得しました。

同チームは25年前に城山自治会員で結成され、その輪が広がっていきました。現在平佐西の方が約半数いらっしゃいます。男女両チームの国体での活躍を祈ります。



練習にも熱が入ります(野間島公園)



親しまれる河川空間になりますように

かわまちづくり協議会、検討作業進む

8月19日、国際交流センターで「平佐西かわまちづくり協議会第2回作業部会」が開かれました。川内川天辰河川敷の利活用について、4つの部会に分けて要望を出し合いました。次の第3回作業部会では維持管理を考慮しながら要望内容を決定していく予定です。

あなたの平佐焼



コンテスト



その26 平佐焼と天草

こんにちは！地域おこし協力隊の松元です。

平佐焼の原料である陶石が熊本県の天草から運ばれてきていたことを以前このコラムでも取り上げましたが、天草陶石を取り扱っていたのは、天草下島の高浜村（現在の天草市天草町高浜）庄屋家であった上田家でした。上田資料館所蔵の近国焼物山大概書上帳には”薩摩領皿山之分”として記述があり、平佐焼の原料として仕入れていたことがうかがえます。

また、7代宜珍が記した上田宜珍日記には、文化14年（1817）に薩摩平佐窯から清水与右衛門が高浜村への陶石の輸送を依頼している（与右衛門は元々高浜村の出身で38年前に絵かき職人として平佐へ移住した者であることが記されている）など、天草と薩摩川内の皿山・平佐焼との深いつながりを知ることができます。

参考：

天草陶磁の旗手高浜焼
波濤を越えた挑戦/
天草市観光文化部文化課
天草のやきもの/
天草市本渡歴史民俗資料館



上田家住宅（国登録文化財）



① あなたのぬりえ募集します 入賞者に賞品あり

- テーマ：所定の用紙に「平佐焼の壺に図柄を描く」
用紙は平佐西地区コミセンで配布します
- 応募資格：どなたでも（年齢、住所に制約なし）
- 〆切：11月11日（金）地区コミ事務局に提出

② 平佐焼の里を巡る歴史さんぽ

要 申込

- 開催日：11月3日（木）文化の日
- 集合、受付：8時30分、スタート9時
- 申込：住所、名前、電話番号を地区コミ事務局に
- 〆切：10月28日（金）雨天中止

③ 講演会(仮称)「天草陶石がつなぐ縁 平佐焼と高浜焼」

- 開催日：11月26日（土）13時～
- 場所：国際交流センターコンベンションホール
- 講師：天草市観光文化部文化課 中山 圭氏
かごしま探検の会代表理事 東川隆太郎氏
- ※申込方法等詳細は次号に掲載します

平佐焼現窯を3Dで見る 歴史遺産お守り隊講座開く

7月31日、国際交流センターで、平佐焼のおさらいと、昨年測量が行われた平佐現窯跡を3Dデータで見る講座を開きました。360度カメラで撮影された内部を観察しましたが、再現度の高さに驚くことでした。



寺山ウォーキング

秋の寺山に登ろう

○開催日：11月13日（日）

詳細は来月号のコミだよりで紹介
します。

